



2025年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2025年2月14日

上場会社名 東ブレ株式会社

上場取引所 東

コード番号 5975 URL <https://www.topre.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 山本 豊

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長 (氏名) 野田 貴之

TEL 03-3271-0711

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	274,284	5.7	17,106	29.5	21,343	1.1	9,743	32.2
2024年3月期第3四半期	259,577	26.6	13,211	530.6	21,116	116.0	14,379	178.5

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 10,473百万円 (45.6%) 2024年3月期第3四半期 19,238百万円 (150.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	191.23	
2024年3月期第3四半期	273.92	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第3四半期	368,291	222,725	59.5	4,328.49
2024年3月期	365,525	216,726	58.3	4,161.01

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 219,154百万円 2024年3月期 213,244百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期		25.00		30.00	55.00
2025年3月期(予想)		35.00		35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	370,000	4.2	22,000	1.8	22,000	41.9	10,000	41.5	196.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - 以外の会計方針の変更 : 無
 - 会計上の見積りの変更 : 無
 - 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期3Q	54,021,824 株	2024年3月期	54,021,824 株
期末自己株式数	2025年3月期3Q	3,391,002 株	2024年3月期	2,773,666 株
期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期3Q	50,952,795 株	2024年3月期3Q	52,493,862 株

当社は、2017年3月期中間期会計期間より、役員報酬BIP信託を導入しており、当該信託が保有する当社株式は自己株式に含めて記載しております。

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(会計上の見積りの変更)	8
(追加情報)	9
(四半期連結損益計算書に関する注記)	10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	11
(セグメント情報等の注記)	11
(重要な後発事象)	12
3. その他	12
(継続企業の前提に関する重要事象等)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①概況

当第3四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は、売上高2,742億8千4百万円、前年同期比147億7百万円の増収(5.7%増)、営業利益171億6百万円、前年同期比38億9千4百万円の増益(29.5%増)となりました。経常利益は、213億4千3百万円、前年同期比2億2千6百万円の増益(1.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は、97億4千3百万円、前年同期比46億3千5百万円の減益(32.2%減)となりました。

②事業セグメント別の状況

<プレス関連製品事業>

プレス関連製品事業におきましては、主にインドにおいて、前年同期より物量が増加しました。これによりプレス関連製品事業全体での売上高は、2,204億2千9百万円、前年同期比28億3千4百万円の増収(1.3%増)となりました。利益面では、中国において、物量減少の影響を受けたものの、インドでの物量の増加やアメリカでの利益改善効果などにより、セグメント利益(営業利益)は104億9百万円、前年同期比8億8千万円の増益(9.2%増)となりました。

<定温物流関連事業>

定温物流関連事業におきましては、冷凍車部門において、主要取引先企業におけるシャーシの搬入状況が良化し、シェアアップを図ることができたことにより、売上は前年同期を上回りました。その結果、定温物流関連事業全体での売上高は、429億4千9百万円、前年同期比123億3千1百万円の増収(40.3%増)となりました。セグメント利益(営業利益)は、価格転嫁について一定の理解を得られたことなどにより、56億3千2百万円、前年同期比31億3千8百万円の増益(125.9%増)となりました。

<その他>

空調機器部門におきましては、大手ハウスメーカーの着工棟数減に伴う住宅用換気システムの販売減少や半導体工場向け販売機器の減少などにより、売上、営業利益ともに前年を下回りました。電子機器部門におきましては、キーボード「REALFORCE」の海外販売台数減や工作機械向けタッチパネル応用製品の販売台数減などにより、売上、営業利益ともに前年同期を下回りました。輸送事業におきましては、売上、営業利益ともに前年同期を上回りました。その結果、その他の事業全体での売上高は、109億5百万円、前年同期比4億5千8百万円の減収(4.0%減)となりました。セグメント利益(営業利益)は、10億5千1百万円、前年同期比1億3千2百万円の減益(11.2%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債、純資産の状況

(資産の部)

流動資産は、主に有価証券の増加などにより、1,703億5千万円となりました。

固定資産では、主に有形固定資産の増加などにより、1,979億4千万円となりました。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べ27億6千5百万円増加の3,682億9千1百万円となりました。

(負債の部)

流動負債は、主に1年内償還予定の社債の減少などにより、1,036億5百万円となりました。

固定負債では、主に長期借入金の増加などにより、419億6千万円となりました。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ32億3千2百万円減少の1,455億6千6百万円となりました。

(純資産の部)

主に利益剰余金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ59億9千8百万円増加の2,227億2千5百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期通期連結業績予想につきましては、2024年11月14日に公表いたしました営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益を修正しております。

2025年3月期通期連結業績予想の修正(2024年4月1日～2025年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 賤
前回発表予想(A)	370,000	20,000	20,000	13,000	254.33
今回修正予想(B)	370,000	22,000	22,000	10,000	196.26
増減額(B-A)	0	2,000	2,000	△ 3,000	
増減率(%)	0.0	10.0	10.0	△ 23.1	
(ご参考)前期実績 (2024年3月期)	354,922	22,406	37,840	17,099	326.71

営業利益および経常利益につきましては、主に定温物流関連事業が好調に推移していることにより、前回予想を修正しております。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、2025年3月期第3四半期連結決算において、当社の連結子会社である東普雷(襄陽)汽車部件有限公司および東普雷(武漢)汽車部件有限公司において減損損失を計上したことにより、前回予想を修正しております。詳細は四半期連結損益計算書に関する注記をご参照ください。

なお、通期の連結業績予想の前提となる為替レートは、1米ドル150円を見込んでおります。

(注) 上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	56,580	65,142
受取手形及び売掛金	66,849	51,160
有価証券	49	9,102
棚卸資産	33,436	34,409
その他	11,582	10,536
貸倒引当金	△1	△0
流動資産合計	168,498	170,350
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	62,204	63,895
機械装置及び運搬具（純額）	60,681	56,579
建設仮勘定	14,114	21,771
その他（純額）	26,236	23,282
有形固定資産合計	163,237	165,528
無形固定資産	4,536	3,706
投資その他の資産		
投資有価証券	19,597	19,996
退職給付に係る資産	4,864	5,076
その他	4,801	3,642
貸倒引当金	△10	△9
投資その他の資産合計	29,253	28,705
固定資産合計	197,027	197,940
資産合計	365,525	368,291

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	61,537	59,657
短期借入金	2,500	1,550
1年内返済予定の長期借入金	5,067	9,007
1年内償還予定の社債	20,000	10,000
未払法人税等	7,791	4,847
賞与引当金	2,875	1,468
役員賞与引当金	54	71
製品保証引当金	187	227
その他	18,424	16,776
流動負債合計	118,438	103,605
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	12,395	23,750
長期未払金	7	7
繰延税金負債	6,564	6,716
P C B 処理引当金	29	25
役員株式給付引当金	76	127
退職給付に係る負債	307	364
その他	981	968
固定負債合計	30,361	41,960
負債合計	148,799	145,566
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,610	5,610
資本剰余金	4,899	4,916
利益剰余金	179,462	185,889
自己株式	△3,913	△5,065
株主資本合計	186,059	191,350
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,699	6,882
為替換算調整勘定	19,161	19,653
退職給付に係る調整累計額	1,323	1,268
その他の包括利益累計額合計	27,184	27,804
非支配株主持分	3,482	3,570
純資産合計	216,726	222,725
負債純資産合計	365,525	368,291

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	259,577	274,284
売上原価	233,390	243,083
売上総利益	26,186	31,200
販売費及び一般管理費	12,975	14,094
営業利益	13,211	17,106
営業外収益		
受取利息	902	771
受取配当金	434	569
固定資産賃貸料	43	44
貸倒引当金戻入額	32	0
為替差益	6,506	2,918
助成金収入	277	93
その他	288	412
営業外収益合計	8,484	4,809
営業外費用		
支払利息	90	123
社債利息	42	61
固定資産賃貸費用	3	5
持分法による投資損失	334	205
外国源泉税	52	54
社債発行費	—	49
その他	56	73
営業外費用合計	579	572
経常利益	21,116	21,343
特別利益		
固定資産売却益	95	87
投資有価証券売却益	—	437
受取保険金	61	—
その他	5	6
特別利益合計	162	531
特別損失		
固定資産除却損	146	44
投資有価証券売却損	6	—
減損損失	—	4,439
固定資産盗難損失	71	—
システム障害対応費用	457	—
その他	1	1
特別損失合計	683	4,484
税金等調整前四半期純利益	20,595	17,390
法人税、住民税及び事業税	6,884	6,615
法人税等調整額	△777	912
法人税等合計	6,106	7,528
四半期純利益	14,489	9,862
非支配株主に帰属する四半期純利益	110	118
親会社株主に帰属する四半期純利益	14,379	9,743

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	14,489	9,862
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,221	182
為替換算調整勘定	3,287	389
退職給付に係る調整額	△6	△57
持分法適用会社に対する持分相当額	246	97
その他の包括利益合計	4,749	611
四半期包括利益	19,238	10,473
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	19,109	10,363
非支配株主に係る四半期包括利益	129	109

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(1) 自己株式の取得

当社は、2024年8月21日開催の取締役会決議に基づき、自己株式623,000株の取得を行いました。

(2) 自己株式の処分

当社は、2024年9月13日開催の取締役会決議に基づき、信託型株式報酬制度への追加拠出に伴う第三者割当による自己株式の処分を決議し、自己株式55,100株を処分いたしました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間において当該自己株式の取得及び第三者割当による処分、単元未満株式の買取による増減等を含め自己株式が1,152百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が5,065百万円となっています。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

(連結子会社の解散決議)

当社は、2022年8月24日の取締役会において、当社の連結子会社であるPT. Topre Indonesia Autopartsを解散及び清算することを決議いたしました。

1. 解散及び清算の理由

PT. Topre Indonesia Autopartsは、2019年3月の会社設立以降、用地を取得し、主要メーカーへの受注に向けて準備を進めてまいりました。しかしながら、さまざまな環境の変化があり、将来的に事業化は困難ということから、当社グループの経営資源の選択と集中を目的として解散および清算を決議いたしました。

2. 解散する連結子会社の概要

- (1) 社 名 : PT. Topre Indonesia Autoparts
- (2) 所 在 地 : Ruko Notheredame Blok C No.02 Kota Deltamas Desa Sukamahi, Kecamatan Cikarang Pusat Kabupaten Bekasi. Jawa Barat 17530 Indonesia
- (3) 代 表 者 : 秋吉 一人
- (4) 事 業 内 容 : 自動車用プレス部品の製造及び販売
- (5) 資 本 金 : \$13,640,000 (当社100%出資)
- (6) 設 立 年 月 : 2019年3月
- (7) 大株主及び持株比率 : 東プレ株式会社100%

3. 解散および清算の日程

現地の法律に従い必要な手続きが完了次第、清算終了の予定ですが、具体的な日程は現在時点で未定です。

4. 今後の見通し

本解散および清算による2025年3月期への連結業績への影響は軽微であります。

5. 当該清算による営業活動等への影響

当該連結子会社の清算に伴う営業活動等への影響は軽微であります。

(四半期連結損益計算書に関する注記)

※1 システム障害対応費用

当社の連結子会社であるTopre America Corporationへのサイバー攻撃によるシステム障害に係る諸費用であり、主な内訳は外部専門業者への調査・復旧費用等を支払ったものです。

※2 減損損失

以下の資産グループについて減損損失を計上しております。

前第3四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

(1) 減損損失を認識した資産グループの概要

場所	用途	種類
東普雷（襄陽）汽車部件有限公司	事業用資産	建物及び構築物、機械装置及び運搬具、工具、器具及び備品、ソフトウェア、借地権
東普雷（武漢）汽車部件有限公司	事業用資産	建物及び構築物、機械装置及び運搬具、工具、器具及び備品、ソフトウェア、借地権、建設仮勘定

(2) 減損損失の認識に至った経緯

資産グループについて、市場および環境の変化に伴う収益性の低下による減損の兆候が認められ、将来の回収可能性を検討した結果、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上いたしました。

(3) 減損損失の金額

(単位：百万円)

種類	東普雷（襄陽）汽車部件有限公司	東普雷（武漢）汽車部件有限公司
建物及び構築物	896	1,009
機械装置及び運搬具	1,223	278
工具、器具及び備品	85	127
ソフトウェア	20	10
借地権	468	286
建設仮勘定	—	32
計	2,693	1,746

(4) 資産のグルーピングの方法

当社の連結子会社については、会社単位を基礎としてグルーピングを行っております。

(5) 回収可能価額の算定方法

回収可能価額は、使用価値により算定しております。

使用価値は将来キャッシュ・フロー（割引率は主として12.7%）に基づき算定しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。
なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	20,808百万円	19,187百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	プレス関連 製品事業	定温物流 関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	217,594	30,617	248,212	11,364	259,577	—	259,577
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	16	16	935	951	△951	—
計	217,594	30,633	248,228	12,300	260,529	△951	259,577
セグメント利益	9,529	2,493	12,022	1,184	13,206	4	13,211

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、東邦興産(株)、当社の空調機器事業及び電子機器事業であります。

2. セグメント利益の調整は、セグメント間取引消去額・その他の調整額であります。

3. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	プレス関連 製品事業	定温物流 関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	220,429	42,949	263,378	10,905	274,284	—	274,284
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	21	21	1,114	1,135	△1,135	—
計	220,429	42,970	263,399	12,020	275,420	△1,135	274,284
セグメント利益	10,409	5,632	16,041	1,051	17,093	12	17,106

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、東邦興産(株)、当社の空調機器事業及び電子機器事業であります。

2. セグメント利益の調整は、セグメント間取引消去額・その他の調整額であります。

3. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当初想定していた収益が見込めなくなったため、当社の連結子会社である東普雷(襄陽)自動車部件有限公司及び東普雷(武漢)自動車部件有限公司でのプレス事業で有する建物及び構築物ならびに機械装置及び運搬具等について減損損失4,439百万円を計上しております。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. その他

(継続企業の前提に関する重要事象等)

該当事項はありません。